

製造現場における小ロット生産品の部品取出しと組付け指示をデジタル化
組み付け指示・組み付け時の注意点や進捗状況はタッチパネル端末に表示

セル生産支援システム

対象業種 製造業全般

目的 部品ピッキングミス防止、組み付けミス防止、熟練を必要としない作業の平準化、作業履歴の自動取得

作業方法 部品組付け順通りに光ったところから部品を取り出す。

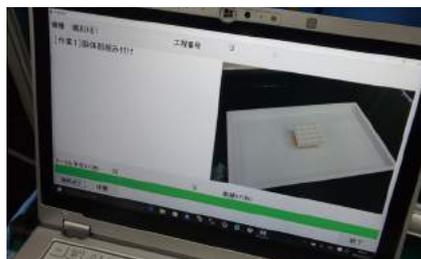
効果ポイント 作業者は正確に組付けを行う事に集中できる。作業者への指示と同時に作業履歴の記録も可能。製造ロット変更に伴う部品入替や組付け指示変更にも簡単に対応が可能。



部品組付け順通りに光ったところから部品を取り出す。



SmartCard で作業登録・作業指示データを読み出す。

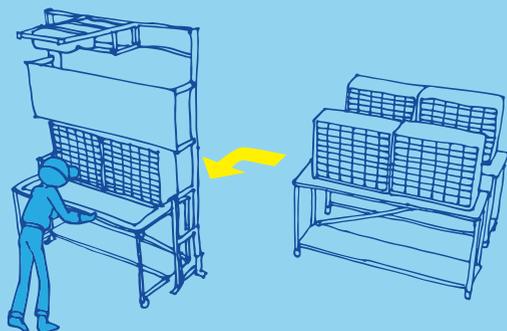


組み付け写真表示で、組み付けのイメージがしやすい。

作業手順をプロジェクターで表示し、組み立て作業をガイド セル生産ソリューション

※PPS を活用しセル生産支援を行うシステムです。プロジェクターによる投影で映像や文字等多彩な情報表示が可能です。部品のピッキング部分を映像で投影し、間違えにはポカヨケ機能で警告します。トルクレンチの締め付け信号の連動もできます。

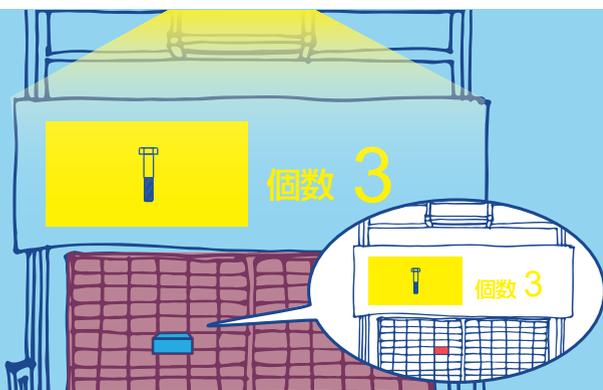
標準作業を構築することで誰でも均一な品質の製品を作ることができ、作業者の教育時間削減にも役立ちます。



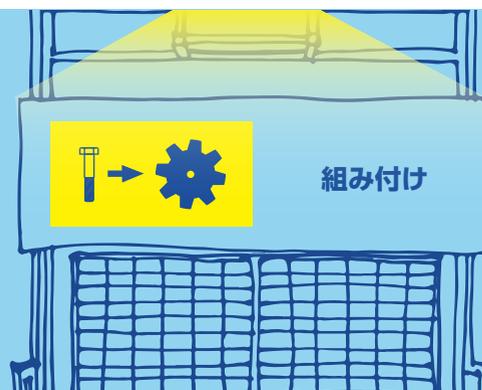
1 プロジェクターが設置された組立用の架台に、生産する機種の子部品が入った引き出し棚をセットします。



2 指示書のバーコードをスキャンし、PPS により作業指示を投影させます。その後、光った引き出しの間口より部品を取り出します。



3 間違った部品を取り出そうとすると棚が赤く光りブザーが鳴動します。



4 表示された作業指示に従い、組み付けを行います。

こんな現場に・・・

- 少ロット生産により作業手順の教育に課題を抱えている現場に。
- 誤品欠品など品質に課題を抱えている現場に。
- 複数機種の部品が棚のまわりに置かれ、作業エリアを小さくしたいと思っている現場に。



トルクレンチの完了信号も連動させることが出来ます。締め付け回数を間違えると、ポカヨケ機能により棚が赤く光りブザーが鳴動します。

※ PPS(プロジェクションピッキングシステム ®PPS) は画像処理技術を活用し様々な形状の棚やラックに合わせて柔軟に構築できるピッキングシステムです。